

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平2-38925

⑬ Int. Cl.⁸

A 48 B 9/02

A 45 D 24/24

識別記号

庁内整理番号

8206-3B

7618-3B

⑭ 公開 平成2年(1990)3月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 頭髪化粧品塗布用コーム

⑯ 実 願 昭63-116401

⑰ 出 願 昭63(1988)9月6日

⑱ 考 案 者 中 村 保 大阪府大阪市東成区東小橋2丁目11番10号 資生堂刷子工業株式会社内

⑲ 考 案 者 松 本 善 雄 大阪府大阪市東成区東小橋2丁目11番10号 資生堂刷子工業株式会社内

⑳ 出 願 人 株式会社資生堂 東京都中央区銀座7丁目5番5号

㉑ 代 理 人 弁理士 松浦 恵治

㉒ 実用新案登録請求の範囲

柄部本体のブリッスル植設面に、柄部本体の長手方向に沿って複数列状に配設されるブリッスル群を設け、該ブリッスル群を構成するブリッスルの根元部を接近させ、ブリッスルの先端部を拡開させることにより、前記柄部本体の長手方向に沿って断面略V字状の空間部を形成したことを特徴とする頭髪化粧品塗布用コーム。

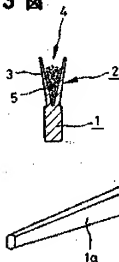
図面の簡単な説明

第1図は塗布用コームの全体斜視図、第2図は

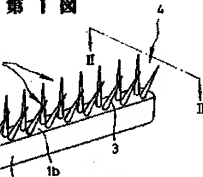
前図のII-II線断面図、第3図は取髪化粧品を載せた状態の同断面図、第4図及び第5図はブリッスル群の配列状態を示した他の実施例の要部平面図、第6図及び第7図はブリッスルの断面図である。

1……柄部本体、1a……把持部、1b……ブリッスル植設面、2……ブリッスル群、3……ブリッスル、3a……ブリッスルの根元部、3b……ブリッスルの先端部、4……空間部、5……頭髪化粧品、α……拡開角。

第3図



第1図



第2図

